公益社団法人埼玉県社会福祉士会 2020 年度事業報告

2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日までにおける事業について次のとおり報告します。

１　事業概要

2020 年度は、前年度からの新型コロナウイルス感染症の更なる拡大により会の運営や委員会活動、研修事業などが大きく影響を受けた。感染予防の観点から通常総会も書面決議などを活用した小人数の出席による開催となったほか、多くの研修会が延期や中止を余儀なくされた。そのような状況に対し、会議や研修会の開催などにオンラインの活用が求められ、通信環境の整備などを図った。研修などの開催形態について検討する大きな転換点となった。

また、事業面においても、コロナ禍により生活困窮者への相談支援が増加する一方、訪問による支援は控えざるを得ないなどソーシャルワークを行う上でも大きな課題が残った。

（１）会員の動向

会員数は 2021 年 3 月 31 日現在 1,698 名で昨年比 13 名の増加である。
新規入会者数は前年に比べ 5 名の減少となっている。

（２）公益目的事業の取組み

自治体からの受託事業として、昨年度に引き続き住宅ソーシャルワーカー事業、生活困窮者自立相談支援事業を始めとする生活困窮者対象の事業や児童福祉施設退所児童への生活支援の事業などを埼玉県及び各市から受託し、円滑な運営に努めた。特に、生活困窮者支援においては、支援員等の養成研修やアウトリーチ支援などを新規事業として取り組み、ていねいな支援を行った。さらに、４月に出された緊急事態宣言の影響を受けた一時避難所利用者への福祉相談事業の受託実施や高齢者、障害者、被災者等住宅確保要配慮者への賃貸住宅入居支援を行った。

（３）権利擁護事業の取組みと広がり

昨年度に引き続き、権利擁護センターぱあとなあ埼玉運営委員等が、成年後見制度利用促進基本計画に基づく地域連携ネットワークづくりのための連絡協議会等に参加した。成年後見事業については、受任依頼・受任数の増加に対応するべく成年後見人材育成研修をオンラインの活用により開催した。また、家庭裁判所、市町村、市民からの依頼に対し、個人後見や法人後見を受任することにより県民の要請に応えるよう努めた。

高齢者・障害者虐待対応専門職チームの活動では、埼玉弁護士会と連携し、自治体へのチーム派遣及び事例検討会に積極的に参加した。

（４）各種研修事業の状況

研修事業については新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた。

社会福祉士の資質向上のための研修事業を基礎から専門分野まで段階的に実施する計画であったが、受講期間の長い基礎研修については年度当初に計画を見直し、Ⅲは中止とし、Ⅰ及びⅡについては開催したものの、一部は次年度への延期となった。また、各種専門職を対象とした研修会については、学会を含め６件が開催中止となったが、公開研修等５件の研修会において新たな試みとしてオンラインを活用した開催が行われた。

（５）法人運営に関する動き

日本社会福祉士会から「財政基盤の確保・事務局体制の強化に向けた提案書」が出され、入会促進策等が提起された。本会としても会員の確保方策の検討・実施が課題となっている。また、会の活性化を図るため運営に係る組織の在り方や関係規程等について見直しに着手した。

（６）関係機関・団体への委員等の推薦

専門職能団体として自治体や福祉関係団体等からの要請により各種委員会・研修会の委員・講師として延べ 53 人の会員を推薦した。

（７）役員会及び各委員会活動

以下の２、３のとおり活動した。

２　総会等 会議の開催

（１）公益社団法人埼玉県社会福祉士会 2020 年度通常総会

・日時：2020 年 6 月 27 日（土）

・場所：埼玉県民健康センター　大会議室 A・B

・内容：2019 年度事業報告及び決算報告、役員改選を行なった。

（２）理事会

・公益社団法人埼玉県社会福祉士会理事会を開催し、業務執行のほか苦情案件の審議、会長の選定等を行った。

・日時：5 月 26 日（決議の省略）、6 月 27 日、11 月 26 日、3 月 25 日

（３）監査会

・公益社団法人埼玉県社会福祉士会監査会を開催し、2019 年度事業の業務及び会計について監査を行った。

・日時：5 月 19 日

（４）運営委員会

・会の運営や各委員会活動として実施する事業に係る協議及び連絡調整を図るため 5 回開催した。

・日時：7 月 18 日、9 月 19 日、11 月 21 日、1 月 23 日、3 月 20 日

（５）部長会

・理事会の補完的役割を担う目的で、定期的に 11 回開催した。

・日時：5 月 25 日、 6 月 10 日、 7 月 15 日、 8 月 19 日、9 月 16 日、10 月 21 日、11 月 18 日、12 月 16 日、1 月 20 日、2 月 17 日、3 月 17 日